



広報みまた



霧島おろしの吹きすさぶなかで一心不乱に

基本打突の練磨に励む宮村剣道スポーツ

少年団の子供たち

'75 3

指導・花房正博教士7段

活躍するS・A・P会員 大地に逞しく挑戦



トマト栽培に情熱を注ぐ下石君

宮崎市の県農協会館において、去る一月二十八、二十九日の二日間、サツパ会員五百名が参加し、第十三回、宮崎県サツパ冬期大会が開催されました。

三股町からは十一名の会員が参加し他市町村のサツパ会員と意見交換等が行われ有意義な一日を共にしました。

二十八日は閉会式に続いて英検発表会が行われ、市郡代表の五十五名がそれぞれの部門で体験したことを中心に成果や問題点を発表しました。

当町からも、都城、北諸県代表として野菜部門で下石正治君(上米)が「私のトマト栽培」という題で発表—この実績発表ではトマトの病気で最も恐ろしい、青枯病の対策として、普通

のトマトに、土壌病害に強いといわれる野生種のトマトを接木して青枯病を克服した体験を発表しました。この研究心と新しい技術を積極的に取り入れた技術改善に努め、又、経営的方針をとり経営改善につとめるかたわら、生産の基盤である地力を向上させるため、生産牛の導入により堆肥の増産に力をいれている等と発表。これらの点が認められ野菜部門の県代表として晴れの全国大会に参加することになりました。

この全国大会に参加し全国の仲間と意見の交換を行い、広い視野をもった農業青年になりましたと意欲的に野菜づくりに取り組んでいきます。

春の訪ずれ

苗木の植えかた

冬の間、休眠状態にあった花木も三月の声を聞く、梢の芽も日増しによくらんで、芽吹きがチャームをうかがっています。

一方、根の方はすでに休眠から覚め、既に活動を始めております。

花木にとって、この時期は根張りと花びら最近ブームを呼んでいるところから各家庭で苗木の「一本本は求められることでしょう。しかし、切角高いお金を出して求められた大切な苗木も管理のしかたが悪いと枯れたり、枯れなったり、年々をおいて成長が見られなかったり、買った時よりも小さくなったり、こんな経験をもちの方は多いのではないかとと思われる。そこで今回は苗木の植えかたについてのポイントを記してみました。

苗木を求められる時は少々値段が高くとも、病気や害虫のついてない、がっちりした丈夫な苗木を選びましょう。

先ず苗木の根が粘土質の土で固められている場合は面倒でも、土は根に傷をつけないようにして全部、水で洗いおとします。

根株が大きい場合は無理に全部、落す必要はなく周囲だけすこし根がでる程度に落せばよいでしょう。苗木の土と植え付ける場所の根が同じである場合は落す必要はありません。次に根穴ですが、根が伸びませんので思いきって大きく深くし、少なくとも根径は根張りの二・三倍、深さ五〇センチメートルは必要です。この穴へ根大有機物(ゴミ留の腐熟物又は堆肥)を入れその表面に化成肥料を一握りばらまき土を入れます。これをサンドイッチ状に二・三回くり返します。

この上に苗木の根が直接有機物や肥料に触れないようにして根を四方に広げ植え付けます。

深さは元、植えつけた深さとし、深植えにならないようにします。植え終ったら充分、灌水し、根と土を密着させ風で動くような苗は支柱を立ててやります。

株元へ敷ワラをさかると一層よい結果が得られます。

その他一般的な注意点として、植え付け時に金肥や鶏ふんを多量施さないことです。

特に鶏ふんを根の近くに多量に施しますと酸熱とガスで根が枯れてしまいます。したがって植え付け肥料は粗大有機物を主体にし、肥料は根にふれないように少々施し一カ月位して活着してから追肥するよいでしょう。又低温地や排水不良の所は根が酸素不足で枯れますので排水をよくしてやらなければなりません。

新入園児をもつ お母さんへ

四月からいよいよ保育所等に入園する子供をおもちのお母さんがたへ……。

子どもは誕生以来、生活の場である家庭から集団生活にはいることは大変なことであり、希望よりも不安が先にたつことでしょう。

こうした子どもの心の中にある不安は、子どもの自然の姿であり、やがて集団生活をしていくうちに依存心がうすらぎ自立心がめばえてくるのです。

そして他律的な行動から自律的な行動へと、子どもにとっては大変意味のあることなのです。

入園当初は、なかなか保育さん

に慣れず大声で泣きだしたり、母親のもとへ帰ったりして手こずらせたりします。

一月月もすると集団生活に慣れて家庭での生活にも変化がみられるようになります。

はじめての入園生活は「子どもの社会」へのスタートでもあり、自律心を養う好機です。母親は泣いたり、いやがったりした場合には、たいへんつらいことでしょうが、あっさりした態度で子どもに接していただき、子どもを保育さんに渡したら、すぐ帰るようにしたいものです。

あとは保育者に任せることが大

切です。

子どもが集団生活になれたら見学の機会が与えられますので、そのときは是非参観をしてください。

それから次のようなことにも気をくばってください。

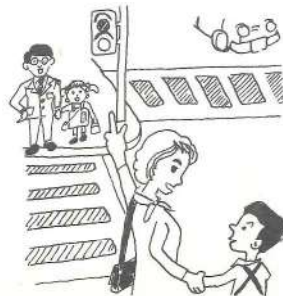
◆ 洋服は運動しやすく清潔なものを用意させましょう。しかし、どろんこに汚して帰ってきても、おこらないで、むしろ元気いっばい遊んでいるのだと喜んでもらいたいものです。

このように子どもにとっては遊ぶことが生活であり、いろいろな経験をしながら友達との関係を深め成長していくのです。

何をおぼえてきたか、絵が上手になったか、などあまり期待をかけないようにしましょう。

子どもの成長を静かに見守ってやりたいたいものです。

交通ルールを守って通園しよう



保育所等に通うとなると私たちの脳裏には交通問題がうかんできます。

幼ない子どもに交通規則を教えることは容易ではありませんが、これを怠るわけにはいきません。

交通安全の指導は、実際の体験をおして教えることがたいせつ。正しい交通ルールを、実際に歩いて左右の確認、道路の歩き方等を現場で教えましょう。

また、とくに危険箇所があったりしたら危険予防のための指導もしたいものです。

これを、繰り返し繰り返しかえし教える習慣づけて親も子ども安心して通園できるようにしましょう。



郷土の歴史

餅原部落の北にある畑地を訪ねてみると、ここにも大昔の人々が使った道具がみつかります。

餅原の駅近くから西に、蓼池との間に広がる、なだらかな丘と、餅原部落との間は、田上から延びた水田（湿地）が続いていますがこの水田

を丘原の塚を訪ねて

を中に狭んだ西側の畑地が昔の人々が集まり住んでいたところですから。先ず誰でも、この一帯で目にするのは、土器の破片です。

この地に立って考えさせられるのは、先ず自然の条件の良さです。特に気づくことは生活に必要な米を作るのに実によい湿地が近くに広がっているという事です。

次に出土品で注目するのは、長原の丘から出るのと、全然模様の違った（弥生式紋様）米を作っていた人々が使っていた土器であるということ、磨いて作った、いろいろな石の道具がみつかることです。今一つここで考えられる、大切な



ことは、米を作り、それを沢山持っているものと、少なく持っているものとの区別が出て来て、力を持った部落の長が出て来たであろうということ。そして、このような長が亡くなったときは、大きな墓をついたことでしょうか。その墓のあったところを「塚」と言っていますが、この塚（古墳）の呼び名のところが残っているということです。それでここ（塚原）に住んでいた人々は古墳時代の人と言っても良いわけです。

（町教委 たてやましげはる）

マイホームを持つと

住宅取得控除が受けられます

新しく家を建てたり、建売住宅を買われたら、所得税が安くなるのを存じでしょうか。

床面積三、三平方メートルにつき千円、最高三万円（四十八年以前のもは最高二万円）までが毎年、三年間続けて所得税から差引かれます。

◆これを「住宅取得控除」といいますが「控除」を受けるための条件としては①住宅の床面積が一六五㎡（四十八年以前のもは一二〇㎡以下）であること、②工事完了又は購入した日から六カ月以内に入居し、引続いて入居することなどです。

◆サラリーマンは、一年目に確定申告をすれば、二年目、三年目は「年末調整」の際にでも控除が受けられます。

◆確定申告書に、住民票の写しや家屋の建築確認通知書の写しなどを添えて提出してください。

◆夫婦共働きで建てたときは、二人の名義で登記すると、二人とも「住宅取得控除」が受けられ、二人で最高五万円までの控除が受けられます。

編集後記

梅の花も咲きほころび、子どもたちにとってはただ楽しく、おとなにとってはなつかしいひな祭りが今年もやってきました。

楽しい思い出を残すためには豪華な段々びなも結構ですが、お母さんと子どもさんが一緒につくった工作びなを飾ってやるのもいいのではないのでしょうか。

※「広報みまた」では皆さんからのいろいろなニュースをお待ちしていますので広報係までお知らせください。

三股町の人口

昭和50年1月1日現在

男	7,389人	出生	25
女	8,301	死亡	15
計	15,690		
世帯数	4,567		